

消防団情報館 掲載情報

令和7年4月1日現在

都道府県名	福岡県	所在地	〒	838-0198				
市区町村名	小郡市		福岡県小郡市小郡255番地1					
消防団名	小郡市消防団							
消防団事務所管	福岡県小郡市 経営政策部 防災安全課 消防・安全係							
電話番号（直通）	0942-73-9109			F A X		0942-73-4466		
分 団 数	8	分団	定員	255	名	機能別団員数	—	名
			実員	238	名	女性団員数	10	名
メールアドレス	shobo@city.ogori.lg.jp							
ホームページ URL	https://shobo.ogori.net/							
SNS アカウント	なし							

■活動状況（平時・災害時）

平 時	<p>【施設点検】</p> <ul style="list-style-type: none"> 消防車両・消防設備等の点検 消火栓や防火水槽等の消防水利の点検 <p>【火災予防啓発】</p> <ul style="list-style-type: none"> 火災予防運動に伴う広報パレード、啓発活動・・・春季：3月1日～3月7日 / 秋季：11月9日～11月15日 年末特別警戒活動（年末夜警）・・・12月29日、30日 <p>【訓練・式典等、主な年間行事】</p> <ul style="list-style-type: none"> 入退団式（4月） 第1回教養訓練（4月） 小郡市水防訓練（5月） 小郡市消防団ポンプ操法大会（2年に一度開催：訓練6月、偶数年7月） 夏季教養訓練（2年に一度開催：奇数年7月） 福岡県消防操法大会（4年に1度出場：訓練8月、大会9月） 小郡・大刀洗地域防災訓練（2年に1度：秋ごろ） 第2回教養訓練（各分団地域防火訓練）（11月中旬） 第3回教養訓練（出初式予行訓練）（12月） 夜間実践防ぎょ訓練（3月） <p>【普通救命講習・指導】</p> <ul style="list-style-type: none"> 普通救命講習の受講 消防署の協力要請等により、指導資格を所持している団員が指導員として、講習をサポート <p>※上記のほか、各分団で地域での訓練、イベントへの協力等を行っています。</p>
災害時	<p>【消化活動】</p> <p>令和6年度の火災出動状況</p> <ul style="list-style-type: none"> 出動回数：13回（うち建物火災4回） 出動人員：延べ560人 <p>【災害対応】</p> <p>豪雨・土砂災害・地震等の災害時に、水防活動や被災地支援を行います。</p> <p>＜過去の主な事例＞</p> <ul style="list-style-type: none"> 宝満川堤防に土のう積み（令和3年8月の長雨） 救助活動や冠水道路通行止処置（令和2年7月豪雨・令和元年7月豪雨） 積み土のう工法（平成30年7月豪雨） 被災地への炊き出し支援（平成28年熊本地震）

■消防団への入団条件・方法、入団の促進・PR 等

入団条件 ・ 方法	【入団条件】 18 歳以上で小郡市内に居住、勤務または通学しているかた。心身ともに健康なかた。 【方法】 分団を通じて、入団届を提出
-----------------	---

■機関誌「日本消防」への掲載状況（過去5年以内に掲載されたもの）

掲載 状況	なし
----------	----

■その他の活動情報、取り組み等（年間行事、活動写真、入団の促進、PR 等がありましたら自由に記載してください。）

地域の仲間づくりも兼ねて、消防団活動に参加しませんか？

火災・災害時以外の訓練・活動は、土日・祝日または、仕事が終わってから実施されることがほとんどです。当然、都合がつかない場合もありますので、全員が全ての活動に参加できるわけではありません。団員同士でサポートしながら活動を行っています。

▶
火災に備え各種訓練
を行っています。
写真は夜間実践防ぎ
よ訓練。



▶
女性消防隊による普通救
命講習の指導サポート。
団員の中には応急手当普
及員の資格者がいます。



◀
水害時は水防団と
いう側面も持ち、毎
年、水防訓練を実施
しています。



◀
ポンプ操法大会。
県の大会で優勝、全国
でも入賞といった実
績があります。

消防団員は普段、自分の仕事に携わりながら、火災の消火活動に限らず台風、洪水、地震といったあらゆる災害時に活動しています。地域における平常時・非常時を問わず、住民の安全と安心を守るという重要な役割を担っています。全国での消防団員数の減少が叫ばれる中、今後も安定して消防活動を継続していくために、新入団員の獲得が急務となっています。

消防団員が災害活動などの消防団活動を行うときは、地方公務員法に定める「特別職の地方公務員」となります。万が一、消防団活動に従事中、ケガをしたり、病気になってしまったときには、各種補償制度があります。